

No.235
2014.8.31

発行

荒川区商店街連合会
〒116-0002
荒川区荒川 2-2-3
荒川区役所 6階
産業振興課内
TEL 03-3803-3003
FAX 03-3802-3646
発行人 小野塚 鷹一

編集

諏訪山デザイン事務所
Eメール：
arakawa@j-passage.com

本号の主な内容

- 1～2=区商連・区振連・青年部、総会報告
- 3=フロム区役所 街なか商店塾の活動
- 4=東京都広域支援型商店街事業の経過状況
- 5=子育て交流施設と商店街
- 6～7=商店街の夏イベント開催点描
- 8=ニュース／スプリングセールの当選失効分抽選会、にぎわい補助金に取り組む荒川の商店街

「親子」「子育て」支援や、「都営荒川線の活用」をテーマに荒川・北区の両商連が連携し広域支援型商店街事業を推進



荒川区商連第63回通常総会を開催

区長・国会議員らから支援の挨拶

区商連では第63回通常総会を6月24日午後6時よりサンパール荒川で開催した。総会では、平成25年度の事業報告と決算及び監査報告、26年度の事業計画と予算の4議案を審議、原案通り可決した。

総会終了後は、区振連との合同懇親会を開催、西川太一郎区長、北城貞治区議会議員、松島みどり衆議院議員らの来賓祝辞をいただいた(上の写真は、小野塚会長)

6月24日午後6時より、サンパール荒川を会場に、第63回荒川区商店街連合会総会が開催された。出席は各商店街役員55名。

総会は例年午後1時からの開催であるが、本年度は出席者の日程調整にあわせ夕方からの開催となったが、鷲見志雄副会長の司会により会はずすめられた。開会の辞は杉山六郎副会長。

小野塚鷹一会長の開会の挨拶のあと、会の規約により小野塚会長を議長として議事を進行した。

【議事報告・決算報告】
平成25年度事業報告(内野国営副会長)、平成25年度決算報告(高山治男副会長)ならびに監査報告(成塚正治監事)が行われ、満場一致で承認された。

【事業計画・収支予算】
平成26年度事業計画案(内野国営副会長)、平成26年度収支予算案(杉山六郎副会長)について、原案通り満場一致で可決承認された。

■平成26年度の主な事業計画

- ① 振興事業(商業感謝まつり／川の手スプリングセール／荒川区商業祭／お買い物券事業／東京都広域支援型商店街事業)
 - ② 指導事業(商店主婦研修会／商店経営者研修会／税制委員会)
 - ③ 広報事業(『区商連ニュース』の発行／商業調査)
 - ④ 福利厚生事業(区商連功労者表彰)
 - ⑤ 福祉共済事業
 - ⑥ 区商連青年部事業
- 平成26年度予算
予算総額1億4603万2千円
(うちお買物券事業5905万7千円／第7弾臨時対策プレミアムお買い物券事業5630万円)
- 【新常任理事紹介】
本年度より石橋忠男氏(南千住仲通り商店会会長)が新常任委員として紹介された。
最後に、高山治男副会長の閉会の辞をもって総会は滞りなく終了した。

懇親会

総会に続いて開催された懇親会で、小野塚会長が、区等の日頃の商店街活動へのご支援を感謝し、地域商店街活動の意義、今年度の重点事業として広域支援商店街事業を北区商連と共に開催すること等を表明。

続いて西川太一郎荒川区長が、「荒川区では、大型店にはない特色ある地域型商店街を区が全力で支援している。今年4月の消費税増税対策では、例年のプレミアム付きお買い物券事業に追加支援した（6月1日に20商店会で販売）。また、地域の女性が児童保育、実質在宅ゼロで安心して働ける環境づくりを目指して、女性能力を引き出す特区を設置。働くお母さんのためのハローワークを渋谷区に次いで荒川区に開設した。これからも、地域の商店街を守るため、ご出席の商店街の皆様と心を携え、我々のふるさと荒川を守っていく」等のお言葉を頂いた。

その他、北城貞治区議会議員、松島みどり衆議院議員等、多くの方々の応援メッセージを頂きなごやかな雰囲気の中閉会した。



区商連総会での
西川太一郎荒川区長

第13回荒川区商店街振興組合連合会・総会報告

6月24日午後5時より、セントラル荒川ビル4階「荒川区産業経済部研修室」を会場に、第13回荒川区商店街振興組合連合会通常総会が開催された。出席は7組合、委任状4組合。

総会は内野国富副理事長の司会によって進行され、小野塚鷹一理事長が議長を務めて議事を進めた。

【事業報告・決算報告】

平成25年度事業報告ならびに決算報告（杉山六郎理事）、監査報告（安田正義監事）が行われた後、承認された。

【事業計画・収支予算】

平成26年度事業計画案ならびに収支予算案等（杉山六郎理事）について

東京都広域支援型商店街事業

26年度振興事業として、区商連は東京都広域支援型商店街事業に取り組み。概要は、隣接する北区の区商連と連携し、「親子」「子育て」支援をテーマに、子供を中心としたイベント実施、商店街と地域の家族や親子と親交を深め、商店街の利用促進の機会を創出する施策を展開する。また、両区にまたがる「都電荒川線」を活用した施策を展開し、両区への回遊性を高めていく。詳細は進捗にあわせ、順次、商連ニュースで紹介をしていく。

て原案通り可決承認された。

■主な事業計画

- ① 組織及び事業の指導並びに連絡
- ② 企業診断への斡旋に関する事業
- ③ 販売促進に関する事業
- ④ 教育情報に関する事業
- ⑤ 議会、行政等に対する意見具申及び建議に関する事業
- ⑥ 福利厚生等に関する事業

■予算 予算総額は92万円

【その他の議案】

- ・借入金残高の最高限度額について
 - ・加入手数料及び手数料の最高限度額について
 - ・役員報酬について
- 以上の議案について原案通り可決

第37回荒川区商連青年部・総会開催

6月18日に第37回区商連青年部総会が西日暮里のドンマイ亭で開催された。出席は約20名。

今年で14期目を迎える田中伸幸青年部長は「本年は若手の掘り起こしや増強につとめた成果として、2名の新メンバーを迎えることができ、これを契機により一層の地域での交流や活動に力を入れていく。現在、青年部メンバーが中心になっておこなっている一店逸品も、お店のやる気や消費者評価の高いサービス

承認された。



等、徐々に成果が出つつある。今後は、これを区全体へ波及できる取組みとして抜けて行きたい」と今年度の活動指針を示した。

新規加入の青年部役員は大湊修二氏（熊野前商店街振興組合）、山内茂氏（遊園地通り商興会）の2名、青年部の役員数は23名となった。今年度も地域交流を通し、次世代の商店街の担い手を育てるため、青年部への加入活動をより一層推進する。

下町のお店のプロが教える 「街なか商店塾」を開催



8月2日から9月7日まで、第4回「街なか商店塾」を開催している。この事業は、区内商店街の商店主等が講師となり、自店の特長・専門知識をレクチャーする少人数制の講座を開催するもので、23区の中でも先進的な取り組みである。

今回は、35店が参加し、55講座を実施している。また、夏休みに合わせて「夏休み・ファミリー特集」を開催し、家族の思い出づくりとともに商店街の新たな魅力を実感してもらう好機となっている。

受講者の皆様からは、「子供と一緒に楽しく参加できました。」「手際よいプロのワザを教えていただけ良かったです。」「今後も講座を続けていただけたら嬉しいです。」と喜びや感謝など沢山の感想が寄せられている。



石けんづくり



そば打ち



アジフライづくり

◆勉強会・グループワークから効果的な方法を学ぶ◆

今回も、開催に向けて勉強会とグループワークを開催した。

勉強会では、愛知県岡崎市の岡崎まちゼミの会代表の松井洋一郎氏を招いて、「街なか商店塾」の基本的な考え方や効果等についての講義を受けた。また、お客様の心をつかむ講座の要点なども学び、第4回「街なか商店塾」には、これらの学習した成果が盛り込まれている。

グループワークでは、過去3回の「街なか商店塾」を経験した商店主がアドバイザー役となり、各店が検討している講座内容について助言を行うほか、時には鋭い指摘も交えながら効果的な運営方法について意見交換が行われた。

■区外からも注目される取り組み

「街なか商店塾」は、区外からも高い評価を受け、これまでも荒川区の取り組みについて講義の依頼や他の自治体・商店街からも問い合わせが続いている。

練馬区の産業情報誌「ペがさす」(平成26年夏号P.37)では、南千住仲通り商店会「そば屋処 美加志屋」の田中伸幸氏と三の輪銀座商店街「コーヒーハウスあめみや」の雨宮敏夫氏が練馬区商店街連合会の方々と座談会を行い、「街なか商店塾」の効果やコツ、今後の課題などについて語る様子が紹介されている。

■本欄へのお問い合わせ等は、産業振興課商業振興係まで
TEL3802・4674 FAX3803・2333



勉強会風景



グループワーク風景

◆今後の展開◆

今後は、「街なか商店塾」の参加店を増やすとともに、個店間のネットワークを拡大し、事業効果が個店の運営に移行していきたいと考えている。

また、昨年度から実施している「一店逸品運動」(個店が、他店にはない魅力的な商品やサービスを開発・発掘し、これをPRすることにより、新規顧客の開拓を図る事業)も来年春季の逸品フェア開催に向けて、毎月1回研究会を重ね、各店の逸品の開発・発掘に取り組んでおり、意欲ある個店の積極的な取り組みに期待を寄せている。

今秋、北区商連と共催で「親子」「子育て」支援テーマに 北区・荒川区商店街合同 秋祭り2014(仮)を開催!

平成26年度東京都広域支援型商店街事業

荒川区商連が北区商連と共に申請していた「平成26年度東京都広域支援型商店街事業計画」(北区・荒川区商店街合同 秋祭り2014(仮))が7月初めに東京都から認定された。

「親子」「子育て」支援を統一テーマに、都電荒川線を活用する。全体イベント(北区は王子・三角公園、荒川河川敷、荒川区はサンパール荒川、あらかわ遊園)と商店街単位のイベントを開催する。荒川区商連では8月末までに詳細を決定し、参加商店会を募集する。各単会・個店のアピール、販促と共に、地域の子育て支援団体、親子グループ等とのつながりを深める機会でもある。

◆実行委員長に杉山副会長

事業を推進する組織として昨年同様、両区商連にそれぞれ実行委員会を設けた。荒川区商連の委員長は杉山六郎副会長、副委員長は、鷺見志雄副会長、実行委員に高山治男、内野国営、木塚順夫の各副会長。全体統括は小野塚鷹一会長。

総予算約9千万円は全額都の補助対象。運営サポートは、両区商連で(株)東急エージェンシーに委託した。

事業の概要は、本ページ3段目の囲み記事を参照。詳細は8月28日の区商連常任理事会で発表の予定。

◆基本は単会・個店へのコメント

実行委員会の杉山委員長、鷺見副委員長は、「9千万円もの補助金が

投入されるこの事業。昨年の反省もふまえ、各商店会・個店、そして多くの区民にメリットをもたらすようなものになりたい。その場限りで終わるのではもったいなさすぎる。全体イベントと単会イベントの相乗効果で子育て中の親御さんやお子さん、支援団体等とのつながりを深めるように活用していただきたい」と各会や個店の取り組みに期待する。



単会の活性化につながる事が大事(写真は、冠新道商興会が昨年の広域事業で実施した抽選会)

合同秋祭り2014(仮)概要

- 主催 北区商連、荒川区商連
- 事業期間 平成26年9月～11月
- 事業エリア 北区、荒川区商連全域(旭電化通り地域を除く)
- 事業内容

●両区商店街共通施策(都電荒川線活用)

・ラッピング都電運行 9月23日(土)～11月上旬

・貸切イベント電車運行 10月18日(土・日)、10月25日(土・日)

・都電連動 商店街販促 9月27日(土)～10月11日(土)にスタンブラリーを参加商店会ごとに実施。

・ラリー参加者は、10月13日(月)実施のチャギントングッズやイベント都電乗車券などの共通景品(実行委員会支給)が当たる抽選会に参加できる。

●北区・荒川区都電活用連動施策

・ハロウィン・ガーデンパーティー 10月26日(日) 北区 王子・三角公園、荒川区 あらかわ遊園

●北区子育て支援施策

10月11日(土) ハッピーファミリーフェスタ 荒川河川敷(花火会、ファッションショー等)

●荒川区子育て支援施策

10月18日(土) ママラブ・フェスタ サンパール荒川小ホール(子育てママたちの活動発表やチャギントン漫画コーナー等)

●告知

チラシ、ポスター、のぼり

チャラシ、ポスター、のぼり

2014年度 東京都広域型商店街支援事業 (指定7グループ)

主催団体	実施予定月	事業名・内容
台東区・浅草国際通り商店街連合会、荒川区・旭電化通り商光会(振)、中央区・日本橋・八重洲界隈の商店街	10～11月	「江戸の粋なビートフェスティバル」(水運・陸運、歌謡ショーなど)
三多摩商連	12月～来年2月	「見える防災プロジェクト」(防災ブック、キャラバン)
豊島区商連・板橋区商連	10～11月	「オータムフェスタ」(プロジェクトマッピング、スタンブラリーなど)
墨田区商連・江東区商連・中央区商連	11月	「魅力発信プロジェクト」(ハラルガイドブック、スポーツごみ拾いなど)
葛飾区商連・足立区振連	来年1～2月	「笑顔と人情の商店街」(バルなど)
北区商連・荒川区商連	9～11月	北区・荒川区商店街合同 秋祭り2014(仮)
神楽坂(振)・神楽坂通り商店会・文京区商連	10月	「文学まつり」(街歩き、灯籠イルミネーションなど)

子育て交流施設と商店街

昔は子どもたちを地域ぐるみで見守り、声をかけることが普通だった。商店街が遊び場だったということもよく聞く。近年は地域のつながりが薄れ、競合激化などで地域に根ざす個人商店も激減、車の普及などで遊べる商店街通りも、塾やゲームの浸透で遊ぶ子どもたちもめっきり減った。だが、そういう風潮への反省も一部に生まれている。核家族化、少子化で子育てに悩む親、そして子どもたちを地域で支援しようという動きも出てきた。

「子育て支援」をテーマとした今秋の「北区・荒川区商店街合同 秋祭り2014(仮)」を控え、商店会として取り組む意義を考えた。

■商店街内施設への高評価

荒川区社会福祉協議会(社協)地域ネットワーク課の鈴木訪子(ことこ)課長の商店街への期待は大きい。

「荒川区には、常設型の子育て交流サロン(サロン)は14カ所あります。うち商店街にあるのは倍のほうと汐入とおぐぎんざの2カ所(いずれもおもちゃ図書館を併設)ですが、両方とも利用者は多いですね。今年4月から常設になったおぐぎんざおもちや図書館子育て交流サロンの利用者は増え続け、7月には千人を超えました」。

おぐぎんざでは以前から商店会会館を毎週木曜日に子育て交流サロンとして無償提供していたが、4月から月曜・土曜の週6日開業となり、少し先の空き店舗に移転、専用施設となったことや、おもちや図書館を併設したことが利用者急増の理由

だ。

鈴木課長は、「(路面型)商店街の施設は、便利な立地にあることが多く、気軽に入りやすい利点もあります。サロンの利用前後に買い物などでもきます。おぐぎんざさんは、以前からチラシやホームページでサロンを紹介してくれています。商店街のイベントではサロンや障がい者福祉作業所などの出店協力までしてくれています」。

「サロンだけでなく、高齢者の『ふれあい粋・活(いきいき)サロン』(月1回程度お茶会や趣味の会、各種生活情報の提供などをする)についても、アップル会館(小台大通り振組)、サニーサイドイングリッシュ(小台本銀座振組)、三芳建設(冠新道商興会)などが会場を提供してくれています」と評価する。

*子育て交流サロンは、在宅育児の親と子どもなどが、日中自由に時間

を過ごせるフリースペース。常駐スタッフが子育て相談に応じたりイベントなどを実施する。登録が必要で、利用は無料。

■多世代のグループと交流を

乳幼児、小学生、中学生、大学・専門学校生など、幅は広いが、それぞれの年代(あるいは多世代)で、保護者などを含めた交流や支援活動に取り組む人々がいる。商店会には、それらの人々と交流があったり、当事者がいることも多い。そんなつながりを生かし、子育て支援事業を共催、あるいは協力することが期待される。

子育て支援事業は、将来の顧客開拓にもつながる。子どもだけでなく、親やその友だちとのつながりができる。商店街や店舗を身近に感じてもらえるといったメリットがある。それらのメリットを生かすには、商店街、個々の店舗、店主らの人柄などの魅力が要求されるが、取り組む価値はある。



利用者が増えているおぐぎんざの子育て交流サロン

マル経融資

小規模事業者経営改善資金
国(日本政策金融公庫)の融資制度です。

小規模事業者のみなさんの
事業資金の調達をサポート!!

融資限度額 **2,000万**

担保・保証人 不要
(信用保証協会の保証も不要)

利率 **1.45%**
(平成26年8月13日現在)

まずは東京商工会議所にご相談ください

審査の結果、ご希望に添えない場合もあります。
また、こちらの融資限度額は平成27年3月31日の受付分までとなります。

お問合せ・お申込みは **東京商工会議所 荒川支部**

融資個別相談会

JAPAN RESTART
日本再出発

(荒川区内外中小企業者限定)

開催日時 平成26年11月7日(金) 午後1時30分~4時

会場 東京商工会議所 荒川支部 会議室

参加機関 日本政策金融公庫・東京信用保証協会・東京商工会議所

- 運転資金・設備資金等の具体的な資金調達の相談
- 融資制度、利用条件、中小企業支援施策情報
- 創業のご相談(創業準備、事業計画書作成、金融機関提出資料等)
- 『事前予約制』です。電話でご予約ください。(原則1回 30分)

※東京商工会議所の会員はもちろん、会員でない企業もご利用いただけます。
※毎月第2木曜日は、弁護士による無料相談日を行っています。

荒川区荒川2-1-5
セントラル荒川ビル9階

営業時間: 平日9時~17時
TEL: 03-3803-0538

2014/夏 あらかわ 商店街 イベント

イベント	商店街名	日 時
サンマークシティ夏祭り	サンマークシティ日暮里商店会	7月12・13日(土・日)10～17時
夕市	おくぎんざ商店街振組	7月19日(土)16～19時
納涼ふれあい祭り	〃	7月20日(日)11～19時
夜店市	冠新道商興会	7月19日(土)18～21時
盆踊り大会	〃	7月20日(日)18～21時
'14熊の前カーニバル	熊野前商店街振組	7月26日(土)16～21時
納涼祭・ゲーム・カラオケ大会	南千住仲通り商店会	8月2日(土)18～21時
全店ボーナス券付縁日大会	三の輪銀座商店街振組	8月2・3日(土・日)15～20時
縁日大会・バザー	ちんちん通り商店会	8月2日(土)15～18時
汐入まつり	べるぼうと汐入商店街振組	8月3日(日)10～15時
納涼祭	〃	8月11日(月)18～21時
どじょう・金魚つかみ大会	〃	8月24日(日)11～13時
第38回納涼盆踊り大会	コツ通り商店会	8月23・24日(土・日)15～21時半

サンマークシティ夏祭り 7/12(土)・13(日) (サンマークシティ日暮里商店会)

日暮里駅前にマルシェ出現。高校生昭和演歌の有希乃路央さんの歌謡ショーとマルシェ出店者の特産品紹介で買い物客も美味しさを実感。



夕市&納涼ふれあい祭り 7/19(土)・20(日) (ふれあいCITYおくぎんざ)



夜店市&盆踊り大会 7/19(土)・20(日) (冠新道商興会)

19日の夜店市、夕方のにわか雨にも負けず、役員総出で決行!が、翌日の盆踊りも、あいにくの夕立に……。



19日夕方4時からのスタンプ交換会には、時間前から大勢の行列が。翌20日のふれあい祭りは猛暑の中、ステージショーやストリートパフォーマーなどで大熱気の盛り上がり。

全店ボーナス券付縁日大会

8/2(土)・3(日) (ジョイフル三の輪)



ガラポン抽選会や射的、輪投げ等、ゲームや縁日屋台。路上ではWAHAHA本舗のおもしろ芸人も出現し、2日間に渡り老若男女、幅広い世代が商店街のアーケードに溢れた。

'14熊の前カーニバル

7/26(土)
(はっぴいもーる熊野前)



学生ボランティアを中心に大勢の元気な踊り手と太鼓のリズムが商店街をパレード。

毎回、踊り子を撮るカメラマンが多く見られ、猛暑のなか、カキ氷も飛ぶように売れ、バルーンアート等の大道芸に多くの子供たちが魅了された。

縁日大会・バザー

8/3(日) (ちんちん通り商店会)



商店会イベント開催は7年ぶり、縁日やバザーの他、空きペットボトル3個でディズニーランドパスポートが当たる抽選会を実施。

仲通り納涼祭・ゲーム・カラオケ大会

8/2(土) (南千住仲通り商店会)



納涼祭は恒例のじゃんけん大会でスタート、続いて輪投げやダーツ等のゲームで興奮、トリは総勢16組の熱唱するカラオケ大会で盛り上がった。

第38回納涼盆踊り大会

8/23(土)・24(日) (コツ通り商店会)



夕方から全面車両通行止めにしたコツ通り商店街の盆踊り会場。地元の荒川音頭の踊りの輪に、海外からの参加者も貸し出された祭りハッピーで飛び入り参加。

汐入まつり

8/3(日)

晴天の猛暑のなか、今年は汐入公園で広島焼きを販売。



納涼祭(盆踊り大会)

8/11(月)

今年は台風の影響で開催予定を月曜にスライドし開催。



どじょう・金魚つかみ大会

8/24(日)

地元消防団、消防署の協力を得て、商店街の道路を全面プールに。どじょう一万匹、金魚2,000匹を4回に分け放流、子供たちだけのつかみ取りイベントを開催。



(べるぼうと汐入商店街振興組合)

